

平成27年度
山北地区まちづくり協議会 通常総会
議案書



日時 平成27年4月14日(火)午後7時～

会場 さんぽく会館 集会室

山北地区まちづくり協議会

～ 平成 27 年度 山北地区まちづくり協議会 通常総会 次第 ～

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議長及び議事録署名人の選出
- 4 議 事
第 1 号議案 平成 26 年度事業報告及び収支決算報告について…………… 2
第 2 号議案 平成 27 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について… 12
- 5 議長退任
- 6 来賓祝辞
- 7 閉 会

第1号議案

平成26年度事業報告及び収支決算報告について

平成26年度事業報告及び収支決算報告について、別紙のとおり承認を求めます。

平成27年 4月14日 提出

山北地区まちづくり協議会 会長 佐藤 庄平

平成 年 月 日 議決

山北地区まちづくり協議会 議長 佐藤 庄平

平成 26 年度 事業報告

山北地区まちづくり協議会

第 1 協議会の運営等にかかる活動

(1) 協議会の会議等

①監査

H26. 4. 8 出席 7 名（監事 2 名、会長、事務局長、事務局 3 名）事務及び会計監査

②総会（1 回開催）

H26. 4. 10 通常総会 出席者 77 名、委任状 16 名 役員改選、事業計画・予算審議 ほか

③理事会（1 回開催）

H27. 2. 18 第 1 回 出席者 46 名、委任状 8 名 事業報告・収支決算見込みを報告 ほか

④役員会（4 回開催）

H26. 7. 3 事業展開、今後のスケジュール検討 ほか

H26. 10. 21 事業経過報告、懸案事項の検討 ほか

H27. 1. 29 理事会提案資料の検討 ほか

H27. 3. 11 総会提案資料の検討、地域づくり楽習会の検討 ほか

⑤部 会（延べ 27 回開催）

【安全・安心部会】

H26. 4. 10 第 1 回 出席者 7 名 正副部会長の選出 ほか

H26. 5. 15 第 2 回 出席者 9 名 H26 年度事業計画、福祉まつり事業への参画について

H26. 6. 26 第 3 回 出席者 9 名 福祉まつりの反省、ふるさと山北の夏祭りについて

H26. 7. 24 第 4 回 出席者 10 名 地域の茶の間普及のための環境整備について

H26. 11. 6 第 5 回 出席者 9 名 高齢者や障がい者の生きがいづくり支援事業について

H27. 1. 19 第 6 回 出席者 9 名 平成 27 年度事業計画及び収支予算について

【環境・文化部会】

H26. 4. 10 第 1 回 出席者 7 名 正副部会長の選出 ほか

H26. 4. 25 第 2 回 出席者 7 名 H26 年度事業計画 ほか

H27. 1. 8 第 3 回 出席者 5 名 H26 年度事業報告及び H27 年度事業計画について

【産業・交流部会】

H26. 4. 10 第 1 回 出席者 10 名 正副部会長の選出 ほか

H26. 6. 25 第 2 回 出席者 7 名 H26 年度事業計画、さんぼく軽トラ市、ふるさと山北の夏祭りについて

H27. 1. 21 第 3 回 出席者 8 名 H26 年度事業及び H27 年度事業計画について

【コミュニティ部会】

- H26. 4. 10 第1回 出席者 11名 正副部会長の選出 ほか
H26. 5. 23 第2回 出席者 11名 H26年度事業計画 ほか
H26. 7. 16 第3回 出席者 9名 各集落公民館事業等を踏まえた今後の集落支援の在り方について
H26. 9. 18 第4回 出席者 12名 集落行事カレンダー等の作成方針について
H26. 11. 6 第5回 出席者 10名 集落行事カレンダーの編集方針の決定について
H26. 12. 12 第6回 出席者 11名 集落行事カレンダーの細部検討について
H27. 1. 16 第7回 出席者 14名 集落行事カレンダー素案の検討及びH27年度事業計画について
H27. 2. 27 第8回 出席者 9名 集落行事カレンダーの校正原稿の確認について

【企画部会】

- H26. 4. 10 第1回 出席者 10名 正副部会長の選出 ほか
H26. 5. 23 第2回 出席者 6名 H26年度事業計画 ほか
H26. 8. 26 第3回 出席者 7名 桜ヶ丘高校写真部とのコラボ事業検討（26名参加）
※写真部員との事業検討を実施
H26. 9. 26 第4回 出席者 9名 山北地区のまちづくりについて考える会の開催等を含む今後の事業について
H26. 12. 18 第5回 出席者 9名 H26年度の今後の事業及びH27年度事業計画について
H27. 1. 15 第6回 出席者 10名 H27年度事業計画及び地域づくり楽習会について
H27. 3. 4 第7回 出席者 9名 地域づくり楽習会について

⑥まちづくり協議会助成金交付等審査会（1回開催）

- H27. 3. 11 集落の元気づくり・地域づくり団体等支援事業の審査（平成27年度分）

（2）各種会議等への出席

- H26. 4. 8 第1回山北地区地域審議会（会長）
H26. 4. 30 山北地区集落公民館長会議（事務局1名）
H26. 6. 24 日沿道山北地区活性化促進協議会総会（会長ほか8名）
H26. 7. 4 第2回山北地区地域審議会（会長）
H26. 11. 14 山北地区地域活性化懇談会（会長ほか3名）
H26. 11. 19 第3回山北地区地域審議会（会長）
H27. 2. 20 第4回山北地区地域審議会（会長）

第2 まちづくり計画に基づく活動

基本目標1 安全安心な地域づくり

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
1-1 みんなが元気に暮らせる地域づくり			
①ボランティア活動の普及活動事業	未実施	○ボランティア活動の周知について検討を進めたところであるが、具体的な方法について決定できなかった	
②福祉と健康のまつりへの参画事業	6月8日	○「福祉まつり」のためのぼり旗とフロアスタンドの備品を整備。開催当日は、部会員でわた菓子の無料配布やアトラクションの補助を行った	
③地域子育て環境づくり事業	7月～10月	○地域と家庭が連携した子育てを目指し、小中学生が作成した「あいさつ標語」を山北中学校区郷育会議、企画部会と連携をし「のぼり旗」として作成。小中学校に配布した	
④地域のふれあいイベントの開催	8月17日	○ふるさと山北の夏祭りで「笑いは健康のもと」をテーマにお笑い芸人から出演いただき実施した	
1-2 高齢者と障がい者にやさしい地域づくり			
①高齢者や障がい者の生きがいづくり支援事業	通年	○地域の茶の間の普及と高齢者の活動支援のための環境整備について検討（今後、高齢者や障がい者が参加しやすい環境整備のための備品整備支援について、関係部会と連携し、今後さらに検討を行う）	
1-4 防犯・防災と交通安全で安心な地域づくり			
①防犯・防火の啓発事業	11月18日	○山北地区青少年育成会議と連携し「防犯パトロール」ステッカーを部会員に52枚配布し、関係者への貼り付け協力により周知に努めた	

基本目標2 自然と伝統を守り環境にやさしい地域づくり

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
2-1 自然を守り自然と共に生きる地域づくり			
①環境美化活動推進事業	6月10日 11月14日 4月～	○花いっぱい運動の実践（花の苗、プランター配布） ○荒川地区金屋集落から提供のあったクロッカスの球根100個を各小中学校へ配布 ○環境美化看板の制作検討（保育園、小中学校、集落）	

2-2 伝統文化を引き継ぐ心豊かな地域づくり			
① 伝統芸能等の保存・継承事業	未実施	○伝統芸能と伝統食の保存継承について、関係団体との懇談を予定していたが、調整ができなかったため、具体的な事業が実施できなかった	
2-3 環境にやさしい地域づくり			
①環境フォーラムの開催	未実施	○関係者の意見等を踏まえ、開催の検討を進める計画であったが、意見集約の調整ができなかった	
②ごみゼロプロジェクト事業	6月20日	○三校クリーン作戦の合同実施 小中学生、地元集落住民を含め371人が参加	

基本目標3 産業振興と交流による活気ある地域づくり

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
①山北の産業体験ツアーの開催	事業検討	○農林漁業の作業体験ツアーの実施に向けた事業の検討を行った	
②地域産物流通促進事業	6月8日 7月20日 9月21日 10月12日	○個人、小規模農家の産物の集約、販売と、国道7号勝木地内のう回路跡地の利活用を促進するための軽トラ市の開催を支援 延べ2,800人が来場	
3-2 交流と定住による生きがいのある地域づくり			
①物産販売、観光PR事業	4月～	○新潟市や首都圏の駅等で物産の販売及び観光PR実施団体への支援 助成交付団体：1団体	
②空き家整備事業	事業検討	○空き家の利活用について、空き家バンク対象外の「賃貸物件」の利活用の検討及び情報収集を実施	

基本目標4 集落活動と地域づくり組織支援による地域の再生

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
①集落の元気づくり計画策定支援事業	通年	○集落の元気づくり計画策定集落：0	
②集落の元気づくり支援事業	通年	○集落等への活動助成金交付：14集落、30事業 1,690千円を交付	

②-2 集落の元気づくり支援事業（備品整備）	通年	○新たに貸し出し用品として以下を整備 屋外用テーブル10台、ハンズフリー拡声器2台 全9種類の貸し出し備品を用意 ○活動告知用として：パンフレットラック1台 ○備品活用実績：20団体、延べ39台使用	
③集落懇談会の開催	6月6日 2月22日	○黒川俣地区公民館長会議において部会長が出席し意見交換 ○脇川集落放談会を開催し事務局が出席	
④集落事業等情報発信強化事業	未実施	○集落事業等の情報共有を優先にした取り組みを進めたため未実施	
⑤集落事業等情報共有事業	通年	○集落の情報共有のためのさんぼく行事カレンダーを3月13日に発行	
⑥支援事業活用バックアップ事業	未実施	○各種支援事業の周知について、都度、案内や周知を進めているため未実施	
⑦集落公民館活動支援事業	5月27日～ 6月6日	○各集落公民館等へ活動助成金を交付 33団体2,189千円を交付	
⑧集落公民館活動支援事業の検討	3月15日	○地域づくり楽習会において各集落の取り組みを共有し、意見交換を行った	
4-2 地域づくり組織の支援による地域の活性化			
①地域づくり団体等活動支援事業	通年	○地域づくり団体等への活動助成金の交付 5団体、6事業、750千円を交付	

基本目標5 人材育成・住民参加による元気な地域づくりとまちづくり協議会の充実

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
5-1 人材育成による安定した地域づくり			
①地域づくりミニ研修会の開催	未実施	○実施に向けた検討を進めたが、研修のための事業であると参加が難しいため、次年度以降、コミュニティ部会「集落懇談会」と連携し推進	
②地域づくり研修会等派遣事業	通年	○地域づくり研修会等への参加費用の一部を助成：今年度実施なし	
③飲ミニニューケーション・ネットワーク会議	2月21日	○人のつながりから地域づくりのネットワークを築くため、今年度は、保健師の事業と連携して実施した	
④こどもまちづくりグループの結成・育成事業	5月15日 10月10日	○山北中学校生徒の職場体験で、山北を元気にするために自らができることを提案。様子は、まちづくり通信6月1日発行第9号に掲載 ○山北中学3年生とまちづくり協議会が連携し山北地区のまちづくりについて考える会を開催 生徒43人、先生4人、PTA1人、協議会9人	

5-2 住民参加による元気な地域づくり

①まちづくり通信の発行	年4回	○まちづくり通信の発行（村上市HPへの公開） 第9号6/1、第10号10/1、第11号12/15 第12号2/13
②まちづくり協議会のHPの開設	通年	○現行のホームページの活用を進め、フェイスブックページの立ち上げを行った
③まちづくり標語募集と標語チラシ作成事業	7月～10月	○山北中学校区郷育会議、安全・安心部会と連携し、中学生が考えた「あいさつ運動」標語ののぼり旗を作成し、各集落等へ配布
④地域づくり楽習会の開催	3月15日	○集落等の活動事例や小中学生の活動が紹介され、参加した約140人の皆さんによる意見交換などが行われ、地域づくりへの意識の高揚が図られた
⑤地域づくり表彰制度の創設事業	未実施	○実施に向けた検討を行ったが、まちづくり協議会が地域を評価する基準が現状では難しいため、次期計画の中で検討をする
⑥山北めぐりツアーの開催	未実施	○実施に向けた検討の中で、本事業の単独開催は難しいと考えるため、他事業と連携した開催を次年度以降目指す
⑦村上桜ヶ丘高校写真部とのコラボ事業	7月～3月	○写真を活用し「山北の暮らし」をテーマとした撮影活動を4回実施 ○地域づくり楽習会で撮影の成果を発表 ○コミュニティ部会で発行を計画する「さんぼく行事カレンダー」に写真を活用
⑧ふるさと山北の夏祭り事業	8月17日	○山北地区住民が一堂に会し、夏を楽しむイベントとして開催。帰省者も含め地区内外から約750人の方が参加

5-3 まちづくり計画の策定とまちづくり協議会の充実

②先進地視察研修の開催	11月24日～25日	○昨年、地域づくり楽習会で講演いただいた長野県上田市「信州せいしゅん村」へ視察。さんぼくごっつお物語協議会と連携し23名の方から参加いただいた
③まちづくり協議会事務局員の雇用事業	通年	○協議会の安定運営・事務の効率化を図るため、まちづくり協議会専従事務局員1名を継続雇用
④まちづくり協議会拠点施設整備事業	通年	○まちづくり協議会の活動の拠点となる施設整備を進めるための基金増設
⑤視察等受入れ体制整備事業	未実施	○具体的な検討に至らず、次年度、作成に向けた検討を行い発行する
⑥まちづくり協議会活性化事業（部会研修等）	通年	○まちづくり協議会委員等の自主研修等に対し助成金を交付

平成26年度 収支決算

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 繰越金	1,927,949	1,927,949	0	前年度繰越金
2. 補助金等	9,332,000	9,332,000	0	
1 まちづくり交付金	9,332,000	9,332,000	0	村上市から
2 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	20,500	20,500	
1 賛助会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	20,500	20,500	夏祭り出店負担金13,000円 備品貸出料7,500円
4. 繰入金	300	8,616	8,316	ふるさと山北の夏祭り出店料等8,316円 積立金利子繰入れ300円
5. 雑収入	751	6,071	5,320	卓上カレンダー売捌き料5,600円 預金利子471円
合計	11,261,000	11,295,136	34,136	

【支出の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 運営費	1,344,000	1,139,585	-204,415	
1 賃金	689,000	648,000	-41,000	事務局員賃金（H26年3月～H27年2月分）
2 報償費	122,000	122,000	0	会長、副会長、事務局長、部会長、監事の事業参加等のガソリン代等実費弁償分として
3 旅費	61,000	20,000	-41,000	視察研修事務局員旅費
4 交際費	6,000	0	-6,000	
5 消耗品費	96,000	94,478	-1,522	コピー用紙、ロール紙、プリンタインク
6 会議費	102,000	45,700	-56,300	会議時お茶代等
7 印刷製本費	42,000	43,200	1,200	封筒（長3、角2）印刷代
8 通信運搬費	102,000	79,145	-22,855	切手、会議案内郵送料等
9 手数料	13,000	0	-13,000	
10 使用料及び賃借料	86,000	51,062	-34,938	インターネット使用料
11 備品購入費	0	0	0	
12 負担金及び交付金	25,000	36,000	11,000	諸会議負担金、日浴道活性化協議会負担金
13 委託料	0	0	0	

2. 事業費	8,880,000	7,595,562	-1,284,438	
1 安全安心部会	170,000	249,535	79,535	
1-1 元気に暮せる地域づくり事業	140,000	249,535	109,535	福祉まつりへの参画、あいさつ運動のぼり旗作成（学校配布）、夏祭り
1-2 高齢者と障がい者にやさしい地域づくり事業	25,000	0	-25,000	
1-3 災害に強い地域づくり事業	0	0	0	
1-4 安全安心な地域づくり事業	5,000	0	-5,000	
2 環境文化部会	675,000	425,580	-249,420	
2-1 自然とともに生きる地域づくり事業	450,000	408,020	-41,980	花いっぱい運動プランター代等
2-2 伝統文化の継承による地域づくり事業	60,000	0	-60,000	
2-3 環境にやさしい地域づくり事業	165,000	17,560	-147,440	3校クリーン作戦飲み物代等
3 産業交流部会	450,000	254,376	-195,624	
3-1 産業振興による地域づくり事業	265,000	179,376	-85,624	軽トラ市（告知横断幕作成、交通誘導4回分）
3-2 交流と定住による地域づくり事業	185,000	75,000	-110,000	山北PR活動助成金（村上市観光協会山北支部）
4 コミュニティ部会	5,882,000	5,135,176	-746,824	
4-1 集落活動支援事業	5,382,000	4,385,176	-996,824	集落の元気づくり支援事業、集落公民館活動支援事業、備品等整備事業
4-2 地域づくり団体等支援事業	500,000	750,000	250,000	地域づくり団体等支援事業
5 企画部会	1,703,000	1,530,895	-172,105	
5-1 人材育成による地域づくり事業	78,000	5,910	-72,090	飲みニュケーションネットワーク会議
5-2 住民参加による元気な地域づくり事業	1,215,000	1,374,844	159,844	ふるさと山北の夏祭り、まちづくり通信発行、地域づくり楽習会ほか
5-3 まちづくり協議会の活性化事業	410,000	150,141	-259,859	先進地視察研修、部員研修
3. 積立金	500,000	500,000	0	まちづくり協議会拠点施設整備事業積立金
4. 繰出金	300	300	0	積立金利子繰出し
5. 予備費	536,700	0	-536,700	
合計	11,261,000	9,235,447	-2,025,553	

収入	11,295,136	
支出	9,235,447	
差引	2,059,689	残金を次年度へ繰り越します

【積立金】

単位：円

名称	前年度末 現在高	決算年度中 増減額	決算年度末 現在高	説明
拠点施設整備事業積立金	2,500,300	500,300	3,000,600	

第2号議案

平成27年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

平成27年度事業計画及び収支予算について、別紙（案）のとおり承認を求めます。

平成27年 4月14日 提出

山北地区まちづくり協議会 会長 佐藤 庄平

平成 年 月 日 議決

山北地区まちづくり協議会 議長 佐藤 庄平

第 1 協議会の運営等にかかる活動

（1）協議会の会議等

①総 会（1 回開催）

H27 年 4 月 14 日 通常総会 まちづくり計画、事業・決算報告、事業計画・予算の審議

②理事会（1 回開催）

H28 年 2 月初旬 事業・決算報告、事業計画・予算の検討 ほか

③役員会（4 回開催）

H27 年 6 月中旬 事業展開、今後のスケジュール検討 ほか

H27 年 10 月上旬 事業経過報告、懸案事項の検討 ほか

H28 年 1 月中旬 理事会提案資料の検討 ほか

H28 年 3 月上旬 総会提案資料の検討、地域づくり楽習会の検討 ほか

④部 会（活動方針）

【安全・安心部会】

- 福祉と健康活動の普及・支援のための取り組みを進めます。
- 地域の宝である子どもをみんなで育てる環境づくりの取り組みを進めます。
- 高齢者等の生きがいづくりを支援する取り組みを進めます。
- 地域の防犯・防火の意識を高める取り組みを進めます。

【環境・文化部会】

- 環境美化の看板設置、花いっぱい運動により環境美化運動の取り組みを進めます。
- 地域の伝統芸能の継承、食文化の継承のための取り組みを進めます。

【産業・交流部会】

- 個人・小規模農家等の産物流通体制整備のための取り組みを進めます。
- 物産や観光の PR、空き家の整備により、交流人口の拡大、定住促進への取り組みを進めます。

【コミュニティ部会】

- 山北地区を構成する集落の活動に目を配り、活動しやすい環境づくりや支援を継続して行います。
- 協議会の支援制度の周知と積極的な情報提供への取り組みを進め、身近な協議会となるよう努めます。
- 集落間や旧村単位など集落の枠を超えた連携や各種団体等の自主的な活動が活発化するための取り組みを進めます。

【企画部会】

○地域づくりを支える人材の育成と地域づくりへの住民の理解を深めるための取り組みを進めます。

○地域住民に親しまれ、地域住民のためになるまちづくり協議会を目指し、広報活動の充実と将来的にも安定した運営のできる体制づくりへの取り組みを進めます。

⑤監査（1回開催）

H27. 4. 8 事務及び会計監査

⑥まちづくり協議会助成金交付等審査会（2回開催）

H27年 9月下旬 集落の元気づくり・地域づくり団体等支援事業の追加審査（平成27年度分）

H28年 3月上旬 集落の元気づくり・地域づくり団体等支援事業の審査（平成28年度分）

（2）各種会議等への出席

○地域審議会への出席（会長）

○地域まちづくり組織情報交換会（役員、事務局）

○日沿道山北地区活性化促進協議会への出席（会長ほか4名）

第2 まちづくり計画に基づく活動

基本目標1 安全安心な地域づくり

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
①ボランティア活動の普及活動事業	4月～	○地域のボランティア活動の実態把握と周知活動を行い、ボランティア活動の輪を広げます	
②福祉と健康のまつりへの参画事業	4月～6月	○福祉まつりに参画し、福祉・健康活動の普及・支援を行います	
③地域子育て環境づくり事業	通年	○地域と家庭が連携した子育て事業実施のため、あいさつ運動ののぼり旗の作成を行います。また、子どもたちの活動の場づくりを検討します	
④地域のふれあいイベントの開催	4月～	○「笑いは健康のもと」をテーマとした出前講座等を開催します	
1-2 高齢者と障がい者にやさしい地域づくり			
①高齢者や障がい者の生きがいづくり支援事業	通年	○地域の茶の間の普及と高齢者、障がい者の活動支援のための支援策の検討を行います	
1-4 防犯・防災と交通安全で安心な地域づくり			
①防犯・防火の啓発事業	9月～11月	○青少年健全育成市民会議と連携した「防犯パトロールの実施」及びステッカーの配布を行います	

基本目標2 自然と伝統を守り環境にやさしい地域づくり

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
①環境美化活動推進事業	春季～秋季	○環境美化看板の制作（保育園、小中学校、集落） ○花いっぱい運動の推進を継続します	
2-2 伝統文化を引き継ぐ心豊かな地域づくり			
①伝統芸能等の保存・継承事業	通年	○さんぽくごっつお物語協議会と連携した地域を担う子ども達の育成を進めます	
2-3 環境にやさしい地域づくり			
①環境フォーラムの開催	10月	○環境を考える研修会を開催します	
②ごみゼロプロジェクト事業	9月	○三校クリーン作戦の合同実施	

基本目標3 産業振興と交流による活気ある地域づくり

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
3-1 産業の振興による活気ある地域づくり			
①山北の産業体験ツアーの開催	通年	○農林漁業の作業体験ツアーの実施に向けた事業の検討を行います	
②地域産物流通促進事業	4月～	○個人、小規模農家の産物の集約販売と、国道7号勝木地内のう回路跡地の利活用を促進するための軽トラ市の開催について、支援します	
3-2 交流と定住による生きがいのある地域づくり			
①物産販売、観光PR事業	4月～	○新潟市や首都圏の駅等で物産の販売及び観光PRを行います（実施団体への支援）	
②空き家整備事業	4月～	○空き家の利活用についての検討を行います	

基本目標4 集落活動と地域づくり組織支援による地域の再生

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
4-1 集落活動の支援による地域の再生			
①集落の元気づくり計画策定支援事業	通年	○集落住民が共有できる集落活性化のための計画づくりを支援します	
②集落の元気づくり支援事業	通年	○集落の融和や課題の解決のための取り組みへ助成金による支援を行います	
②-2 集落の元気づくり支援事業（備品整備）	通年	○集落事業等に必要な備品の整備、貸出により集落活動の活性化を図ります	
③集落懇談会の開催	通年	○集落活動の活性化のための意見交換などを行う懇談会を開催します	
④集落事業等情報発信強化事業	通年	○集落の行事や活動を広くお知らせできる体制づくりを進めます	
⑤集落事業等情報共有事業	通年	○集落間の情報が共有できる行事カレンダーの作成を継続します	
⑦集落公民館活動支援事業	5月頃	○集落公民館活動への助成金交付による財政支援を行います	
⑧集落公民館活動支援事業の検討	通年	○集落公民館活動の人的支援についての検討を行います	
4-2 地域づくり組織の支援による地域の活性化			
①地域づくり団体等活動支援事業	通年	○地域づくり団体等の自主的な活動が活発化する支援事業を行います	

基本目標5 人材育成・住民参加による元気な地域づくりとまちづくり協議会の充実

基本方針	実施時期	事業内容等	備考
事業名			
5-1 人材育成による安定した地域づくり			
②地域づくり研修会等派遣事業	通年	○人材育成を踏まえた支援策の検討と、地域づくり研修会等への参加費用の一部を助成します	
③飲ミコミュニケーション・ネットワーク会議	10月頃	○人のつながりから地域づくりのネットワークを築くため、まずは飲みながら交流を深める機会を提供します	
④子どもまちづくりグループの結成・育成事業	9月～	○子ども達の声を地域づくりに反映させる機会を作ると共に、地域づくりの一員であるという喜びを知ってもらうための取り組みを進めます	
5-2 住民参加による元気な地域づくり			
①まちづくり通信の発行	年4回	○まちづくり通信の発行（村上市 HP への公開） 第13号 6/1、第14号 8/14、第15号 12/15 第16号 2/15	
②まちづくり協議会のHPの開設	通年	○ホームページ及びフェイスブックを活用した情報発信を行います	
④地域づくり楽習会の開催	3月13日	○集落等の活動事例の紹介やまちづくり協議会の活動紹介などを行い、地域づくりへの意識の高揚を図るため地域づくり楽習会を開催します	
⑥山北めぐりツアーの開催	10月頃	○他の事業と連携して、地域めぐりをする山北めぐりツアーを開催します	
⑦村上桜ヶ丘高校写真部とのコラボ事業	通年	○写真を活用した地域の魅力発信のための撮影活動とともに新たな事業の企画を行います	
5-3 まちづくり計画の策定とまちづくり協議会の充実			
①先進地視察研修の開催	9月上旬	○協議会委員を対象として地域づくり先進地の取り組み等の視察を行います	
②まちづくり協議会事務局員の雇用事業	通年	○協議会の安定運営・事務の効率化を図るため、まちづくり協議会の専従事務局員を雇用します	
③まちづくり協議会拠点施設整備事業	通年	○まちづくり協議会の活動の拠点となる施設整備を進めるための基金積み立てを行います	
④視察等受入れ体制整備事業	通年	○まちづくり協議会の取り組み事例等の照会パンフレット作成のための内容検討を行います	
⑤まちづくり協議会活性化事業（部会研修等）	通年	○まちづくり協議会委員の研修、自主活動に対する支援を行います	

第3 市からの受託事業

1 事業名

百姓やってみ隊運営業務委託

2 受託期間

契約日から平成28年3月31日まで

3 受託額

2,800千円

4 業務内容

- ・参加者の募集及び決定に関すること
今年度は、事業の初年度となるため、市において10名の参加者を募集
- ・業務の運営管理に関すること
- ・現場管理に関すること
- ・庶務及び渉外に関すること

5 受託により実施する活動の内容

①農業実習

- ・百姓隊専用の畑地で各種野菜や穀物の栽培実習

②さんぼく暮らしの実習

- ・採取した収穫物を活かし、地域で暮らすための加工実習を行い、その技を習得していただきます。(豆腐、味噌、そば、赤かぶ等の漬物 ほか)
- ・大人の夜学実習
さんぼく暮らしの秘訣や風習、文化あるいは伝統料理など「さんぼく暮らし名人」から伝授してもらいます。

③産業興し実習

- ・収穫作物の販売実習
皆さんが栽培した作物を地区内外で販売実習をします。
- ・収穫、加工体験イベントの開催

6 活動期間

平成27年4月中旬から平成28年3月末まで

平成27年度 収支予算（案）

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 繰越金	2,059,689	1,927,949	131,740	前年度繰越金 2,059,689
2. 補助金等	9,242,000	9,332,000	-90,000	
1 まちづくり交付金	9,242,000	9,332,000	-90,000	村上市から 9,242,000
2 事業補助金	0	0	0	0
3. 会費等	0	0	0	
1 賛助会費	0	0	0	0
2 事業負担金等	0	0	0	0
4. 受託費	2,800,000	0	2,800,000	村上市から平成27年度百姓やってみ隊業務委託費として 2,800,000
5. 繰入金	300	300	0	積立金利子 300
6. 雑収入	511	751	-240	預金利子等 217
合計	14,102,500	11,261,000	2,841,500	

【支出の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 運営費	1,465,000	1,344,000	121,000	
1 社会保険料	99,000	0	99,000	専従事務局員社会保険料
2 賃金	648,000	689,000	-41,000	専従事務局員賃金
3 報償費	122,000	122,000	0	会長ほか役員の事業参加等のガソリン代等実費弁償分として
4 旅費	59,000	61,000	-2,000	会議等出席旅費
5 交際費	10,000	6,000	4,000	慶弔費
6 消耗品費	126,000	96,000	30,000	印刷用紙、コピー用紙、プリンタトナー等
7 会議費	110,000	102,000	8,000	会議時お茶代等
8 印刷製本費	44,000	42,000	2,000	封筒印刷代
9 通信運搬費	103,000	102,000	1,000	会議案内等郵送料等
10 手数料	13,000	13,000	0	事業支援金振込手数料等
11 使用料及び賃借料	86,000	86,000	0	会場使用料等
12 備品購入費	0	0	0	書類保管庫、パソコン、プリンタ
13 負担金及び交付金	45,000	25,000	20,000	会議負担金等
14 委託料	0	0	0	

2. 事業費	9,179,000	8,880,000	299,000	
1 安全安心部会	352,000	170,000	182,000	
1-1 元気に暮せる地域づくり事業	250,000	140,000	110,000	ボランティア活動の普及活動事業ほか
1-2 高齢者と障がい者にやさしい地域づくり事業	52,000	25,000	27,000	障がい者の生きがいをづくり支援事業ほか
1-3 災害に強い地域づくり事業	0	0	0	災害の未然防止環境整備事業の検討
1-4 安全安心な地域づくり事業	50,000	5,000	45,000	防犯・防火の啓発事業
2 環境文化部会	930,000	675,000	255,000	
2-1 自然とともに生きる地域づくり事業	400,000	450,000	-50,000	環境美化活動推進事業
2-2 伝統文化の継承による地域づくり事業	510,000	60,000	450,000	伝統芸能等の保存・継承事業
2-3 環境にやさしい地域づくり事業	20,000	165,000	-145,000	ごみゼロプロジェクト事業
3 産業交流部会	600,000	450,000	150,000	
3-1 産業振興による地域づくり事業	415,000	265,000	150,000	地域産物流通促進事業
3-2 交流と定住による地域づくり事業	185,000	185,000	0	物産販売、観光PR事業
4 コミュニティ部会	5,632,000	5,882,000	-250,000	
4-1 集落活動支援事業	4,832,000	5,382,000	-550,000	集落の元気づくり支援事業ほか
4-2 地域づくり団体等支援事業	800,000	500,000	300,000	地域づくり団体等活動支援事業
5 企画部会	1,665,000	1,703,000	-38,000	
5-1 人材育成による地域づくり事業	550,000	78,000	472,000	地域づくりミニ研修会の開催ほか
5-2 住民参加による元気な地域づくり事業	605,000	1,215,000	-610,000	まちづくり通信の発行ほか
5-3 まちづくり協議会の活性化事業	510,000	410,000	100,000	先進地視察研修ほか
3. 積立金	500,000	500,000	0	まちづくり協議会拠点施設整備積立金
4. 繰出金	2,800,300	300	2,800,000	積立金利子を積立金へ繰出し300円 百姓やってみ隊推進事業会計繰出し2,800,000円
5. 予備費	158,200	536,700	-378,500	
合計	14,102,500	11,261,000	2,841,500	

収支差引なし

※予算を流用する場合は、役員会の承認を得て行い、理事会に報告する。

平成27年度 百姓やってみ隊推進事業収支予算（案）

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明	
1. 繰入金	2,800,000	0	2,800,000	まちづくり協議会会計から	2,800,000
2. 補助金等	0	0	0		
1 事業補助金	0	0	0		0
3. 会費等	180,000	0	180,000		
1 会費	0	0	0		0
2 事業負担金等	180,000	0	180,000	空き家等借上負担金 (10,000円+5,000円) ×12か月	180,000
4. 事業収入	0	0	0		0
5. 雑収入	1,000	0	1,000	預金利子等	1,000
合計	2,981,000	0	2,981,000		

【支出の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明	
1. 運営費	534,000	0	534,000		
1 社会保険料	66,000	0	66,000	事務局員社会保険料	
2 賃金	468,000	0	468,000	事務局員賃金	
2. 事業費	2,447,000	0	2,447,000		
1 活動実習	2,329,000	0	2,329,000		
1-1 実習地管理作業報償費	972,000	0	972,000	実習地等の除草作業謝礼	
1-2 実習地借上げ謝礼	53,000	0	53,000	実習地の借上げ及び水利利用者礼	
1-3 活動拠点施設	189,000	0	189,000	活動拠点施設の借上（府屋地内）	
1-4 指導員謝礼	432,000	0	432,000	実習指導謝礼	
1-5 機器損料	372,000	0	372,000	活動作業時の軽トラ等使用損料	
1-6 需用費	234,000	0	234,000	肥料及び燃料等	
1-7 修繕料	19,000	0	19,000	関係機材修繕	
1-8 原材料費	58,000	0	58,000	施設修繕時の原材料等	
2 生業体験	118,000	0	118,000		
2-1 指導員謝礼	30,000	0	30,000	各種体験指導員謝礼	
2-2 材料費	88,000	0	88,000	体験時に必要となる材料費	
3. 繰出金	0	0	0		
合計	2,981,000	0	2,981,000		

収支差引なし

※予算を流用する場合は、役員会の承認を得て行い、理事会に報告する。